

1

次は、中学生の姉と妹の【会話】です。この【会話】の後、妹は【スピーチ原稿】を作成し、【友人からのアドバイス】を加えて、完成させることにしました。あとの問いに答えなさい。

【会話】

妹 おはよう。何してるの。

姉 検温だよ。休みの日も検温して、健康観察表に記録しておかなくちゃいけないの。

妹 そっかあ。でも、どうしてそんな測り方をしているの。

姉 えっ、もしかして知らないの。これが正しい検温の仕方なんだよ。腕を体の横につけて、ひじを曲げて、手のひらを上に向けてとわきがしまるでしよう。それで、さらに、体温計をはさんだ方のひじをもう一方の手で軽くおさえるんだ。

妹 知らなかった。なるほどね。確かに、単にわきにはさむよりも、わきがしまってしっかり測れている感じがするね。

姉 それから、体温計の角度も決まってるんだよ。

妹 へえ。それも知らないなあ。

姉 私、新聞で読んだのだけど、体温計を製造する会社が二〇〇八年に調査したときは、正しい検温の仕方を知らない人が、約七割もいたそうだよ。たぶん、今だって知らない人の方が多いんじゃないかな。

妹 なるほど。それで、その角度って何度なの。

姉 まず、体温計をわきのくぼみに、下から上に向けて斜めに差し込んでみて。その差し込んだ角度が三十度になると良いそうだよ。

妹 今度、学校で二分間スピーチをするんだけど、テーマを「正しい検温の仕方」にしようかな。検温は感染症防止対策に必要だし、そんなに知らない人が多いなら、みんなに知ってもらわなきゃいけないよね。

姉 それなら、「平熱」についての話も一緒にしたらどうかな。さっき話した新聞には「体温は早朝が最も低く、夕方が最も高くなる。起床時、昼食前、夕方、就寝前のそれぞれのときの平熱を知っておく必要がある。また、食後や入浴・運動後、外出後などには体温が変化するので、検温には適さない。」って書いてあるよ。

妹 ありがとう。がんばるよ。



一 妹は【スピーチ原稿】をもとに、学校で友人にスピーチを聞いてもらい、アドバイスをもらいました。次はその【友人からのアドバイス】です。これを読んであとの問いに答えなさい。

【友人からのアドバイス】

ア 【スピーチ原稿】——線部Aは、「正しい検温の仕方を知っていますか」のように、問いかけの形にしてはどうか。

イ 【スピーチ原稿】——線部Bは、正しい検温の仕方を知っている人が少ないことの方を強調してはどうか。

ウ スピーチするときには、間の取り方を工夫してはどうか。

(1) 友人が、【友人からのアドバイス】Aのようなアドバイスをした理由として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 正しい検温の仕方を知っている人の人数を知る必要があるから。
- 2 問いかけで始めることで聞き手をひきつけることができるから。
- 3 どんなスピーチも問いかけの形で始めるのが正しいことだから。
- 4 正しい検温の仕方を知らない人に反省を促すことができるから。

(2) 【友人からのアドバイス】イにしたがって、——線部Bを書き直しなさい。

(3) 妹は【友人からのアドバイス】ウにしたがって、間を取るところを考えました。間を取る目的と、取るところとして適切でないものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 聞き手が考える時間をとるため、問いかけた後に間を取る。
- 2 聞き手に注目してもらうため、資料を提示した後に間を取る。
- 3 話題が変わる部分であるため、「ところで」の前に間を取る。
- 4 適切な音量を保って話すため、読点（、）では必ず間を取る。

二 【スピーチ原稿】の点線で囲まれた部分は、検温する際の三つのポイントを説明したものです。【会話】の内容と提示する【図】を参考にして、検温する際のポイントの1と2を答えなさい。

三 妹は、【スピーチ原稿】を実際に声に出して読み、——線部Cを聞き手に分かりやすいように言いかえることにしました。言いかえる箇所とその理由として適切でないものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 音を聞いただけでは意味が分かりにくいので、「起床時」「就寝前」を「起きた時」「寝る前」に言いかえる。
- 2 言い切りの形にした方が言葉の調子がとれるので、「必要があります。」を「必要がある。」に言いかえる。
- 3 「・」は声に出して読むことができないので、「入浴・運動後」を「入浴後、運動後」などと言いかえる。
- 4 訓読みの方が意味が伝わりやすいので、「外出後等」の「等」を「とう」ではなく、「など」と言いかえる。